

dLive ファームウェア更新方法

S Class & C Class Hardware

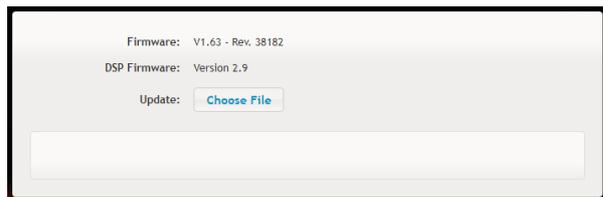
- ① 最新バージョンのファームウェアでdLiveシステムをアップデートします。最新バージョンと情報については、www.allen-heath.comを参照してください。
- ① dLiveファームウェアをアップデートすると、パラメーターとプリファレンスがリセットされます。現在の設定を保持する場合は、最初にユーザー表示として保存します。ファームウェアを更新しても、ユーザーショーやユーザープロフィールには影響しません。
- ① 最新のファームウェアを実行しているシステムに保存されているdLiveショーは、以前のバージョンを実行しているシステムには読み込まれません。ただし、以前のバージョンのShowは、後のファームウェアを実行しているdLiveシステムと互換性があります。
- ① ファームウェアV1.83（またはそれ以降）からV1.81（またはそれ以前）にダウングレードする場合は、最初にファームウェアV1.82をインストールしてから、それ以前のバージョンをインストールしてください。
- ① Multi-Surfaceでは、I / Oモジュールを介してMixRackに接続されたSurfacesを使用したファームウェアの更新はサポートされていません。すべてのサーフェスは、プライマリーサーフェスとして接続されているか、「接続失敗」の画面でMixRackが接続されていない状態で、個別に更新する必要があります。

Surfaceを接続してファームウェアを更新するには

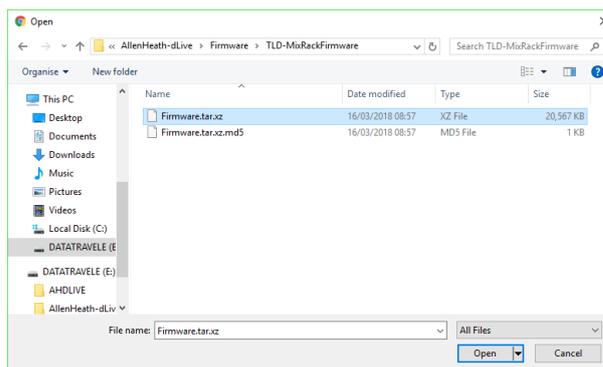
1. www.allen-heath.comから最新のファームウェアをダウンロードし、.zipファイルを保存します。
2. USBドライブから以前のdLiveファームウェアをすべて削除します。これを行うには、USB [AllenHeath-dLive](#) フォルダを調べて、既存の [ファームウェア](#) フォルダと [Firmware.md5](#) ファイルを削除します。他のファイルやフォルダは削除しないでください。
3. .zipファイルをUSBドライブのルートディレクトリに解凍します。
 - ① フォルダ名を変更したり、[ファームウェア](#) フォルダ内を参照したりしないでください。ファームウェアが破損する可能性があります。このディレクトリ内のファイルをナビゲートまたは開こうとすると、オペレーティングシステムが小さな一時システムファイルを残し、ファームウェアが無効になる可能性があります。
4. コンピュータからUSBドライブを安全に取り外します。
5. gigaACEまたはネットワークを介してdLiveSurfaceをdLiveMixRackに接続します。これを行うには、Surface gigaACE / Networkポートの1つとMixRackgigaACE / Networkポートの1つをCat5ケーブルで接続します。
6. USBドライブをdLiveUSBポートに接続し、ファームウェアページで[Update]更新をタッチします。dLiveは「bootloader」ブートローダー画面で再起動し、有効なファームウェアがUSBドライブで見つかった場合、現在のバージョンとドライブで見つかったバージョンの詳細が表示されます。
7. [Update]更新ボタンをタッチします。
 - ① このプロセスを中断しないでください。転送を完了しないと、ファームウェアが破損する可能性があります。主電源と接続ケーブルの信頼性を確認し、アップデート中にシステムに障害が発生したり電源が切れたりしないようにしてください。
8. ファームウェアが正常にインストールされると、システムは自動的に再起動します。
9. システムが完全に起動したら、[Template Show] テンプレートショーまたは [User Show] ユーザーショーをリコールして設定を復元します。

サーフェスが未接続の状態でファームウェアを更新する方法 (例:MixRackのみのシステム)

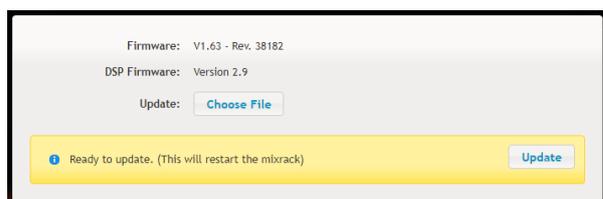
- ❶ この更新方法は、dLiveSurfaceが存在しないシステム用です。Surfaceが利用可能な場合は、Surfaceを介して更新してください。
 - ❷ このアップデートを実行する前に、MixRackに接続されているdLive Directorのインスタンスがないことを確認してください。
 - ❸ MixRackとアップデートを実行するコンピューターは同じLAN上にある必要があります。WAN/インターネット経由のアップデートはサポートされていません。
1. www.allen-heath.comから最新のファームウェアをダウンロードし、.zipファイルを保存します。
 2. ハードドライブから以前のdLiveファームウェアをすべて削除します。これを行うには、[AllenHeath-dLive](#)フォルダーを探し、既存の**ファームウェア**フォルダーと**Firmware.md5**ファイルも削除します。他のファイルやフォルダは削除しないでください。
 3. .zipファイルをハードドライブ上のディレクトリに解凍します。
 - ❶ フォルダ名を変更したり、**ファームウェア**フォルダ内を参照したりしないでください。ファームウェアが破損する可能性があります。このディレクトリ内のファイルをナビゲートまたは開こうとすると、オペレーティングシステムが小さな一時システムファイルを残し、ファームウェアが無効になる可能性があります。
 4. Webブラウザを開き、MixRackのIPアドレスをアドレスバーに入力します（デフォルト：192.168.1.70）
 5. **[Choose File]**ファイルの選択を選択します



6. ファームウェアを解凍した場所を選択し、**AllenHeath-dLive\Firmware\TLD-MixRackFirmware**に移動します。
7. **Firmware.tar.xz**を選択し、**Open**を押します。



8. **[Update]**更新を選択します。



9. MixRackが更新されるのを待ちます。



① このプロセスを中断しないでください。転送を完了しないと、ファームウェアが破損する可能性があります。主電源と接続ケーブルの信頼性を確認し、アップデート中にシステムに障害が発生したり電源が切れたりしないようにしてください。

10. ファームウェアが正常にインストールされると、MixRackが自動的に再起動します。



11. MixRackが再起動すると、新しいファームウェアバージョンがブラウザウィンドウに表示されます

12. テンプレートショーまたはユーザーショーを呼び出して、設定を復元します。